

2023年度 奈良地方最低賃金 時間額936円で結審

引き上げ額40円 引き上げ率4.46% 発行日 2023年10月1日(予定)



2003年地域別最低賃金額改定の目安について労働者側は、①回復基調にある経済を自立的な成長軌道にのせていくための「人への投資」とその重要な要素である最低賃金の引き上げが必要、②本年の春季生活闘争における賃上げの広がりや底上げの流れを最低賃金引き上げにつなげ労働条件向上へ波及させていくべき、③消費者物価上昇率を考慮した引き上げが必要、④「誰もが時給1,000円」への通過点としての「平均1,000円」への到達、地域間格差是正に向けたC・Dランクの底上げ・額差改善につながる目安が必要としてのぞみました。

本年度、中央最低審議会は地域間格差の是正に向けランク区別を4つから3つに変更、奈良県はBランクに位置付けられました。労働者側、使用者側、公益各委員による審議の結果、奈良県は引上げ額40円(4.46%)936円とする答申が8月7日に行われました。

※最低賃金の金額は、都道府県ごとに設置されている「最低賃金審議会」による審議を経て毎年改定されます。審議会は、公益委員・労働者側委員・使用者側委員で構成されていますが、連合奈良から労働者側代表として参加し、毎年の引き上げに注力しています。

2023年度地域別最低賃金額



ランク	都道府県名	2022年度		2023年度改定	
		最低賃金額 時間額	最低賃金額 時間額	引上げ額	率
A	東京	1072	1113	41	3.82%
	神奈川	1071	1112	41	3.83%
	大阪	1023	1064	41	4.01%
	埼玉	987	1028	41	4.15%
	愛知	986	1027	41	4.16%
	千葉	984	1026	42	4.27%
	京都	968	1008	40	4.13%
	兵庫	960	1001	41	4.27%
	静岡	944	984	40	4.24%
	三重	933	973	40	4.29%
	広島	930	970	40	4.30%
	滋賀	927	967	40	4.31%
	北海道	920	960	40	4.35%
	栃木	913	954	41	4.49%
B	茨城	911	953	42	4.61%
	岐阜	910	950	40	4.40%
	富山	908	948	40	4.41%
	長野	908	948	40	4.41%
	福岡	900	941	41	4.56%
	山梨	898	938	40	4.45%
	奈良	896	936	40	4.46%
	群馬	895	935	40	4.47%
	石川	891	933	42	4.71%
	岡山	892	932	40	4.48%
	新潟	890	931	41	4.61%
	福井	888	931	43	4.84%
	和歌山	889	929	40	4.50%
	山口	888	928	40	4.50%
C	宮城	883	923	40	4.53%
	香川	878	918	40	4.56%
	島根	857	904	47	5.48%
	福島	858	900	42	4.90%
	愛媛	853	897	44	5.16%
	徳島	855	896	41	4.80%
	山形	854	900	46	5.39%
	鳥取	854	900	46	5.39%
	佐賀	853	900	47	5.51%
	大分	854	899	45	5.27%
	青森	853	898	45	5.28%
	長崎	853	898	45	5.28%
	熊本	853	898	45	5.28%
	秋田	853	897	44	5.16%
高知	853	897	44	5.16%	
宮崎	853	897	44	5.16%	
鹿児島	853	897	44	5.16%	
沖縄	853	896	43	5.04%	
岩手	854	893	39	4.57%	
加重平均		961	1004	43	4.47%

連合奈良が原爆展を開催 7/26~29

2023年7月26日~29日、連合近畿ブロック「原爆展」in奈良が、「忘れないこと・語り継ぐこと・繰り返さないこと」をテーマにイオンモール大和郡山において開催されました。78年前の『広島』・『長崎』における原爆投下直後のキノコ雲や街並み、被爆者の遺品などの写真、惨状を描いた絵など20点のパネルと、広島市立基町高等学校の生徒さんたちと被爆体験証言者の方が共同して証言者の記憶に残る被爆時の光景を絵にした「原爆の絵」35点を展示しました。開催期間中、約500名の方に核兵器の恐ろしさや悲惨さ、平和の大切さを再認識していただくことができました。





毎月05日は
れんごう
の日

「連合奈良の日」9月度



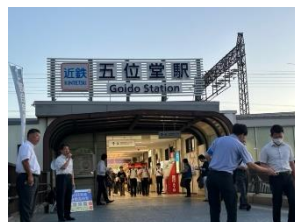
9月5日、18時より近鉄五位堂駅において「連合奈良の日」街頭宣伝を行いました。

今回は連合奈良との合同街宣として、連合奈良から西田会長、水野事務局長、松田・山根副事務局長、中和地協からは笠谷議長はじめ5名、推薦議員は尾崎充典前県議会議員、西川繁和大和高田市議会議員・筒井寛香芝市議会議員に参加いただきました。

今回のテーマである「防災・災害救援」と9月6日～7日に実施する「連合近畿ブロッカー斉集中労働相談ダイヤル」についてアピールを行いました。

世界でも有数の災害大国といわれる日本では、これまでも東日本大震災や熊本地震、台風や集中豪雨など、多くの方々の命や財産が奪われてきました。連合は、全国の仲間とともに救済カンパや災害救援ボランティアなど、復興・再生に向け取り組んできました。将来起きるであろうといわれている南海トラフ地震や首都直下地震をはじめ、災害はいつ発生するか分からないことから、今後起こりうる災害について改めて学び、防災意識を向上していくことが重要です。

連合は、被災地の一日も早い復興をめざすとともに、「災害を忘れない、風化させない、その教訓をいかす」ことを訴え続け、さらに頻発する自然災害や万一の時の事前の備えを固め、皆さんを災害から守ることをめざしています。



中和地協・中和労福協役員幹事 第12回交流会 8/23



8月23日、中和地協・中和労福協役員幹事交流会を奈良若草カントリー倶楽部で開催しました。連合奈良はじめ県労福協、近畿ろうきん奈良地区本部、こくみん共済コープ奈良推進本部に加えて尾崎前県議にも参加いただき、13名が交流を楽しみました。結果は、安田秀司さん(香芝市職労)が優勝に輝きました。

